

野矢っ子通信6号

2026.
3/24

文責 佐藤 智美

卒業おめでとうございます。

この桜は昨日、グラウンドで満開になった本校の桜です。卒業を祝うべく、花が見事に開花しました。その美しさをぜひ共有したく写真に納めました。



さて、義務教育の2/3が本日終了しました。保護

者の皆様にとって、早かったのでしょうか、それとも長かったでしょうか。再び四方山話にお付き合いください。わが子を振り返ると、あつという間違ったことを思い出します。学級で映る記念写真撮影の日に、アルバム代わりの写真だと聞き、着替えと持たせた蝶ネクタイセット。写真ができあがってみると、か

しこまった服装をしていたのはわが子だけ。当時は嫌だっただろうに、素直に着替えて映った子どもの心を考えると、もつと周りにきけばよかったね、ごめんねという気持ちでいっぱいになったことを思い出しました。そんな失敗談はさておき、皆様のお子様はとても素晴らしい活躍をしてくれました。

一番にお伝えしたいことは、『思いやりの深さ』です。学級の人權学習で学んだことを実行して一年間過ごした子どもたちは、『他者を受け入れる』ことがとても上手になりました。例えばだれかが失敗しても『そんなこともあるよ』『大丈夫』と寄り添う姿や、興奮気味の下級生に『ちょっと落ち着こうよ』など優しく声をかけている姿が見られました。何事も自分たちがリーダーとしてみんなをサポートしようとして頑張ってくれていたことが印象深いです。また、やりたいことに対して熱心に追求していく姿がとても印象的です。やりたいことが多い時間はかかるものですが、それでもやり遂げるところが素晴らしいかったです。

中学校に進学後も、皆さんらしく元気に過ごしてくれることを職員一同願っています。

最後になりますが、野矢小学校からご卒業される保護者の皆様、ありがとうございました！これからも残って下さる保護者の皆様、今後ともご支援よろしくお願います。今日は、たくさんのお話しに花を咲かせて下さい。



4月の写真

こんなに大きくなりました！！

3月の写真